

2053年

世は
女性中心社会

男たちは女性を
悦ばせるためにだけ
存在している

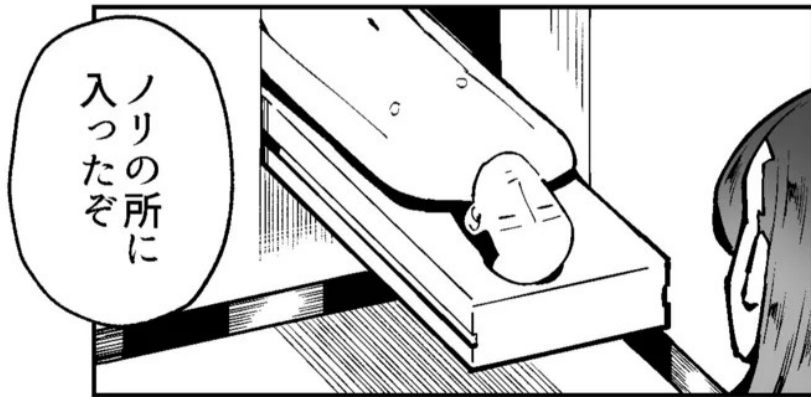
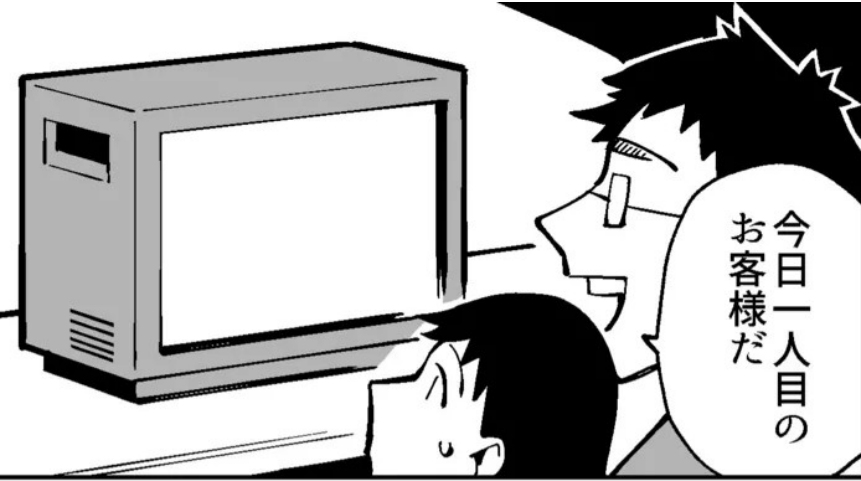
主な仕事はAIに
取って代わられ
職を選べない
男たちは――

人間便器と
化した……

それじゃあ
紹介する

今日からこの
渋谷第三便所で
一緒に働いて
くれる――









これが一連の
流れだよ



あ



アナルの掃除を
したら完了だ

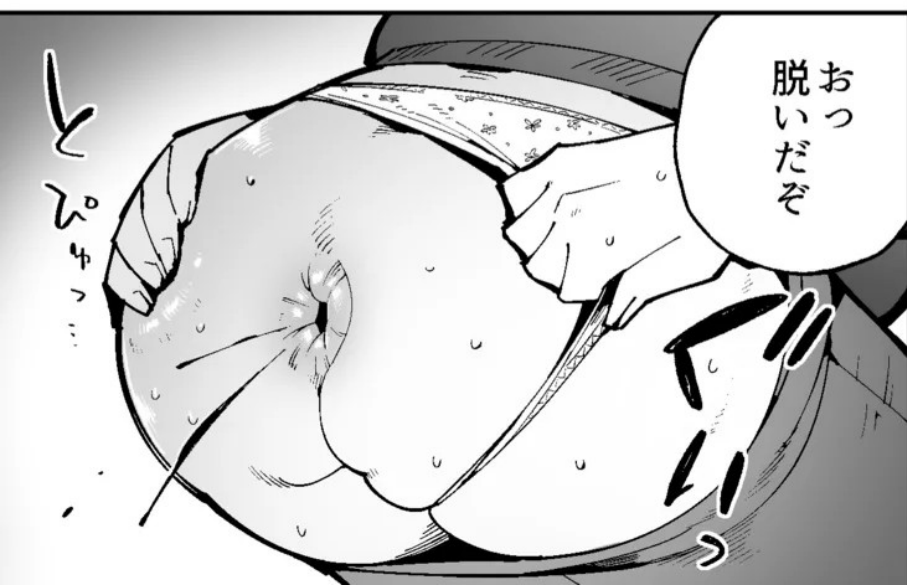


今度はお急ぎの
お客様だ

山さんの所へ
入ったぞ



焦って
チャックが
噛んだか



おっ
脱いだぞ



はっ

はっ

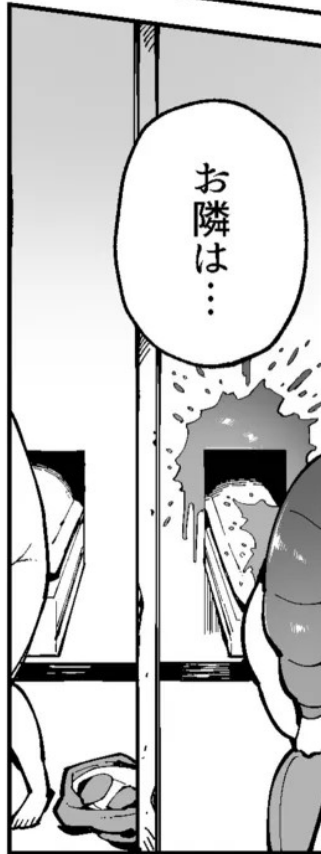
はっ

ムチッ

ムチッ

カリッ

カリッ





肛門を刺激して
排便を促すんだ



あの…本当に
僕もこれを
やるんですか？



この仕事を
選んだのも

ほかに仕事
がなかったから
仕方なく…

僕ウンコが
苦手で…



俺も最初は
そうだったよ

大丈夫
そのうち慣れるさ



出たみたいだな
よかったよかった

ふあ



よし！
じゃあ今日は
ここまで！

明日は
実際に
やってみよう



学校の先生に
なりました…

それは
よかったわね！
おめでとう！

おばさん
嬉しいわ

言えないよ
人間便器に
就職したなんて…

呼び止めて
ごめんなさいね
また今度就職祝いに
ご飯でも行きましよ

はい！

…でも

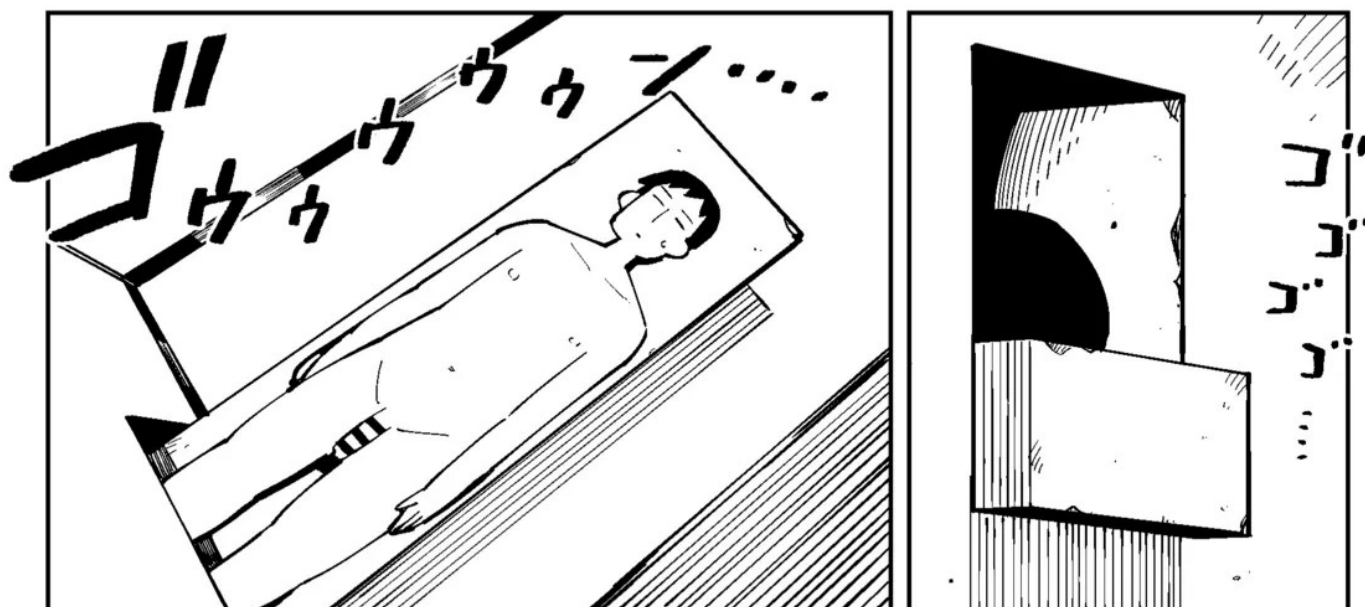
おばさんも人間便器
使ったりするのかな…

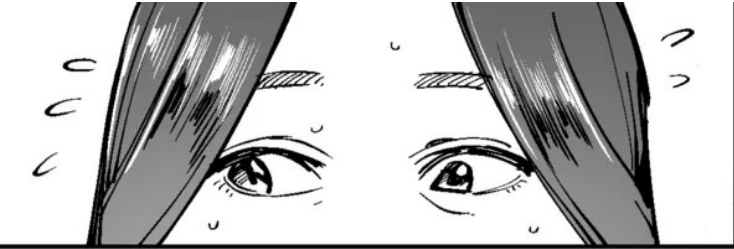
なんだか
罪悪感…

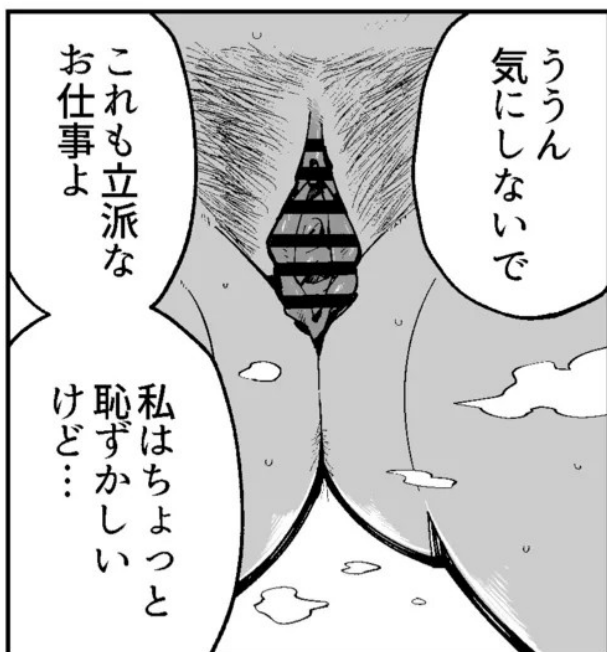
翌日

よし
それじゃ今日は
ウソコ食って
みよう！









だ…大丈夫
…かな？

ふあい…
いい感じでふ…

それじゃあ
出すわよ…

緊張して出るか
わかんないけど…

ふん…

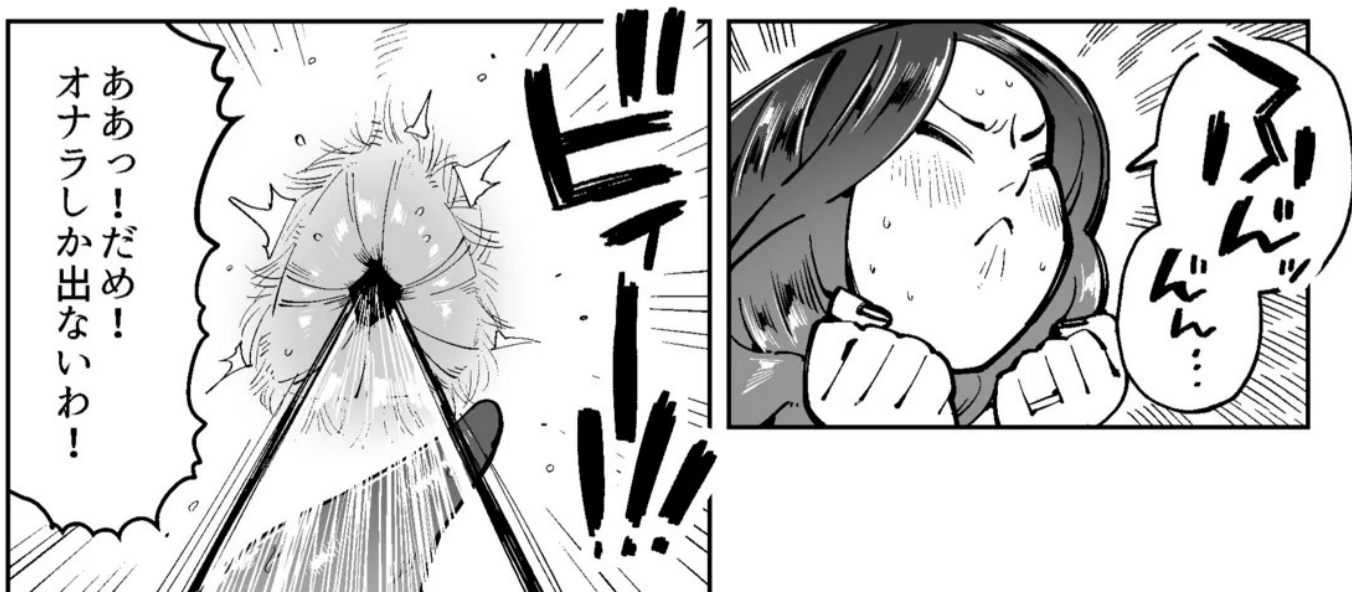
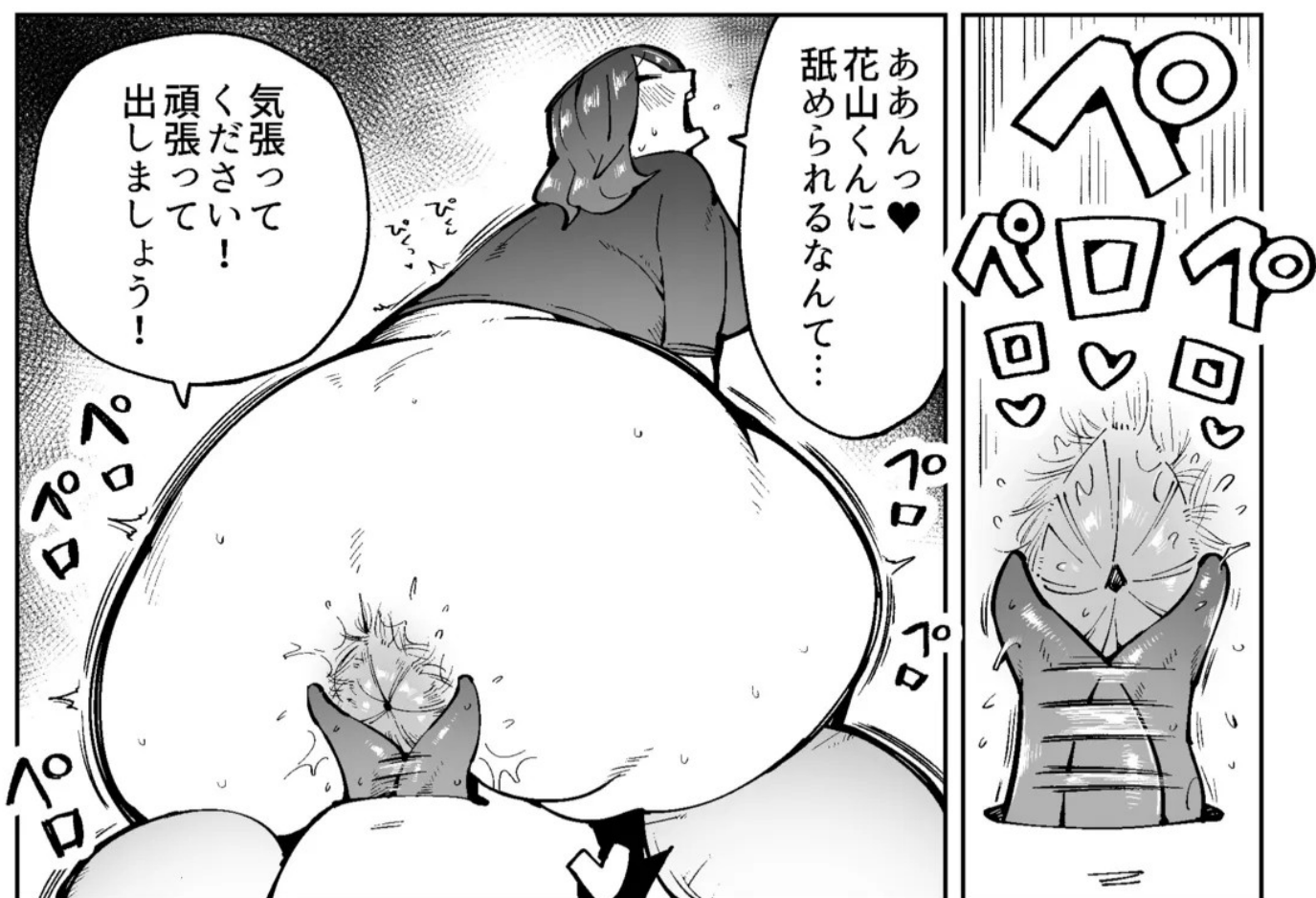
ぎゅううう…

づうん…

ん…

おふっ

ズンズンズン
ズンズンズン











♥おわり♥

